メタセコイア並木（高島）

海津大崎（高島）

近江商人屋敷（東近江）

ようこそ、湖国へ

～ 風が歌い、波が誘う ～

彩なす四季のもと

山と川と湖が織りなす
豊かな自然のふところを走る

なぎさ公園の菜の花畑（守山）

日吉大社（大津）

ビワイチ

青い空と緑の大地のはざまを、きらめく湖面を見つめて走る爽快感。
全身を使って自転車をこぎ、五感のすべてで琵琶湖を味わう。
自分の力だけで成し遂げるビワイチの、高揚感・充実感・達成感は、
体験した人だけが味わえる。
まだ知らない湖国、新しい発見が、ここにある。
さあ、ビワイチに出かけよう！

特別史跡彦根城跡（彦根）

歴史を感じて

古代から連なる土地をめぐり、
戦国武将の生きざまをたどる

文化の香にふれ

自然が育んだ、
知恵深い暮らしと祈りに出会う

信楽ろくろ体験（甲賀）

だんご まり（彦根）

サインカルトレイン（近江鉄道）

美味をたずねる

湖魚に近江牛にスイーツ、
ここにしかない味わいもビワイチの魅力

近江牛

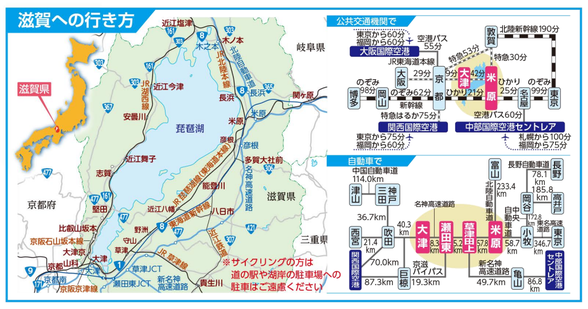
スイーツ

湖魚

HEIWADO　SUNTORY

このマップは（株）平和堂、サントリーグループのご協力により作成しています。

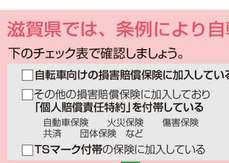
滋賀への行き方



滋賀県 サイクリストにやさしい宿

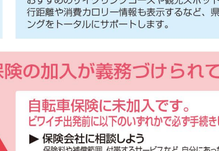
愛車と泊まるならココ！

サイクリスト向けのサービスが充実しており、
愛車と安心して宿泊できます。



アプリ「ビワイチサイクリングナビ」

ビワイチサイクリングナビ



ダウンロードはこちらから

おすすめのサイクリングコースや観光スポット情報のほか、走行距離や消費カロリー情報も表示するなど、県内でのサイクリングをトータルにサポートします。

滋賀県では、条例により自転車保険の加入が義務づけられています。

下のチェック表で確認しましょう。

- □自転車向けの損害賠償保険に加入している
- □その他の損害賠償保険に加入しており「個人賠償責任特約」を付帯している
  - 自動車保険　火災保険　傷害保険
  - 共済　団体保険　など
- □TSマーク付帯の保険に加入している

NO

自転車保険に未加入です。
ビワイチ出発前に以下のいずれかで必ず手続きしてください。

- ▶ 保険会社に相談しよう
  保険料や補償範囲、付帯するサービスなど、自分にあった保険を選ぼう。
- ▶ 自転車店に相談してTSマークをつけてもらおう

※TSマークとは
自転車安全整備士が点検整備した自転車に貼付することができ、傷害保険、対人賠償責任保険が付帯。

TSマーク

※詳しくは滋賀プラス・サイクル推進協議会HPやご覧ください。

YES

いずれかにチェック☑できれば
自転車保険に加入しています
補償内容については、各保険会社にご確認ください。

ビワイチサイクリングマップ
平成29（2017）年３月初版発行　令和７（2025）年９月第九版発行

<問い合わせ先>
滋賀県　商工観光労働部　観光振興局　ビワイチ推進室
〒520-8577 滋賀県大津市京町 4-1-1　Tel.077-528-3746　Fax.077-528-4877

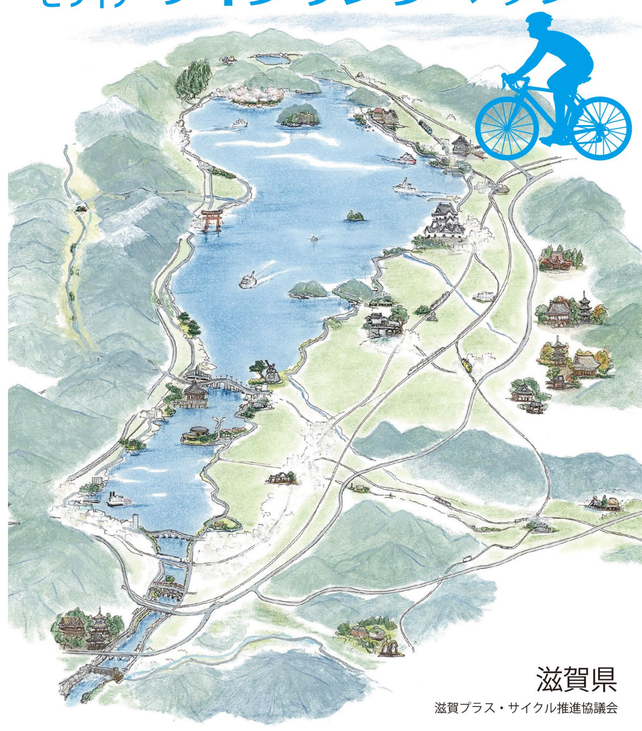
本マップに掲載している情報は、令和７（2025）年９月現在のものです。掲載の内容は変更される場合がありますので、お出かけの際は事前にご確認ください。

このマップは、バイオマス発電による住民エネルギーを利用して、植物油インキで印刷しています。

ビワイチ サイクリングマップ

BIWAICHI ビワイチ

NATIONAL CYCLE ROUTE



滋賀県

滋賀プラス・サイクル推進協議会

ビワイチの基礎知識

「ビワイチ」とは、琵琶湖を一周すること、または琵琶湖その他県内の観光地、景勝地等を周遊することのうち、自転車を利用して行うものです。
琵琶湖は一周すると約 200km、琵琶湖大橋の北側（北湖一周）だけなら約 150km、南側（南湖一周）だけなら約 50km です。
琵琶湖を一周する「ビワイチ」ルートは、令和元年 11 月に、日本を代表し世界に誇りうるサイクリングルートとして、国土交通省自転車活用推進本部から第１次「ナショナルサイクルルート」に指定されました。
また、滋賀県は、令和４年４月１日にビワイチ推進条例を施行し、「いいサイクリング」の日として、11月3日を「ビワイチの日」、同日から９日を「ビワイチ週間」と定め、サイクリングを楽しむイベント等を開催しています。

ビワイチの日

プランを立てよう

「ビワイチ」ルートは、反時計周りに走るのがおすすめです。自転車は、左側通行なので、琵琶湖を左手に見て走る方が湖岸近くを走れ、交差する道路も少なくなります。泊数に分けてモデルプランを記載しています。モデルプランは、平均速度を休憩も含めて時速 12km と想定しています。

１泊２日の場合

宿泊地は、出発が大津なら木之本あたり（走行距離 96km）、米原なら近江舞子あたり（85km）が適当です。

２泊３日の場合

宿泊地は、出発が大津なら １ 日目は彦根あたり（65km）、２ 日目は近江高島あたり（80km）。米原なら １ 日目は近江高島あたり（75km）、２日目は近江八幡あたり（86km）が適当です。(3 日目は 3～5 時間で 36～60km 程度を想定。)

初心者が １ 泊 ２ 日に挑むなら、完全一周 200km よりも北湖一周 150km を、この２泊３日のプランに準じて計画すると、それほど無理なく走れます。
自転車の旅に慣れない１日目の距離は短めにして、早めに宿に到着するような行程をおすすめします。
できるだけ早朝に出発し、特に日暮れの早い 10 月から４月は、17 時までには走り終えるプランを立てましょう。

おすすめ車種 「スポーツバイク」と呼ばれるタイプの自転車を選びましょう。

ロードバイク
（おすすめ度 ★★★）

もともとロードレースのためにつくられた自転車で、長距離を速く走ることに特化しています。ただし、細いタイヤ、特有のドロップハンドルの操作や深い前傾姿勢には少し慣れが必要です。最近はレースほどのスピードを求めない人向けに、少し楽な乗車姿勢で乗れるロングライド向けモデルも多くあります。

クロスバイク
（おすすめ度 ★★★）

まっすぐのハンドルと少し太めのオンロードタイヤを装備したスポーツバイク。ロードバイクほどのスピードは出ませんが、操作感はシティサイクルに近いので初めての方でも安心して乗ることができます。一般的にロードバイクよりも軽めのギヤが採用されているため、登り坂も楽に登ることができます。

マウンテンバイク
（おすすめ度 ★★☆）

主に山の中などのオフロードを走るために作られた自転車。ビワイチではすべて舗装路を走ることになるので、太くて凸凹したタイヤは抵抗になってしまいます。また、サスペンション付きのモデルの場合、ペダルを踏みこんだ力が吸収されてしまい効率が悪くなってしまうことがあります。

ミニベロ（小径車）
（おすすめ度 ★★☆）

20 インチ以下の小さな車輪を採用した自転車。折り畳みタイプであれば、電車やバス、船などの公共交通機関と組み合わせるときに便利です。
ただし、走行性能としてはロードバイクやクロスバイクには劣ります。スポーツ走行に対応しないものもあるので注意が必要。

シティサイクル（いわゆるママチャリ）
（おすすめ度 ★☆☆）

お買い物に便利なシティサイクルは、長距離を走るようには設計されていませんので不向きです。

乗車前に点検しよう

安全で快適に走るために、出発前には必ず確認しましょう。自信がない場合は自転車店などに相談してください。

タイヤ
空気は十分に入っているか。すり切れ、傷、変形などがないか。手で車輪を回してみて、ゆがみがないかをチェック。

ブレーキ
前後のブレーキを握った状態で前後にゆすってみて、効き具合とガタ付きをチェック。また、ブレーキシュー（ゴム）は減っていないか。ワイヤーは傷んでいないか。

各部の固定
片輪ずつ 10cm くらい持ち上げて落としてみて音を確認し、ゆるみやガタ付きがないかチェック。ハンドルとサドルは車体にまっすぐにしっかりと固定されているか。

チェーン
チェーンは汚れていないか。注油は、少し湿っているように見える程度が適正。変速機は正常に動いているか。

ライト
前照灯は十分な明るさがあるか。（トンネルを通過するので必須。後ろは反射灯だけでなく、尾灯／リアライトを装着し常時点滅するとより安全）。

ベル
装着されているか。ちゃんと鳴るか。

ポジション
車体の点検が終わったら、ポジション（乗車姿勢）をチェック
サドルに座ってペダルにかかとを乗せたときに膝が伸びきる程度が、おおよそ適正のサドル高です。つま先が地面につかない場合は、少しだけ下げてください。その状態でハンドルに手を添えてみて、姿勢がきつくないか確認してみましょう。きつい場合にはハンドル位置の調整が必要です。また、ブレーキや変速のレバーが無理なく操作できるかどうかもチェックしましょう。

服装・持ち物

サイクリングはスポーツです。スポーツに適した服装を選びましょう。荷物はできるだけ軽く小さくまとめて。

ヘルメット
安全のために必ず着用しましょう。ドライバーから認識されやすくなる効果もあります。

上半身
寒暖差に対応できるように重ね着をしましょう。汗をかくので乳着はドライ素材のものがおすすめ。

アイウェア
夏の日差しや飛んでくる虫などから目を守るために、メガネやサングラスがある方がよいでしょう。

下半身
脚の動きを邪魔しないようにストレッチ性が必要です。硬いデニムなどは避けましょう。お尻が痛い人には、パッド入りのインナーもおすすめ。また、裾がチェーンに巻き込まれないようにまとめる必要があります。

バッグ類
荷物はできる限り軽くコンパクトにまとめて、リュックに入れるのが一般的です。ただし長距離では重さが景外とこたえますので、可能であれば、自転車本体に取り付ける専用パッグを使うと身体への負担が軽減できます。片方の肩に負担がかかる斜めがけタイプのバッグは避けた方がよいでしょう。

手袋
手に伝わる衝撃を和らげてくれるグローブ。転倒時には手を守ります。

シューズ
靴はローカットで底が固い運動靴が適しています。靴ひもがチェーンに巻き込まれないようにまとめる必要があります。

持ち物リスト

- ボトル（水筒）
- 補給食（携行食）
- パンク修理セット
- 予備のチューブ
- 携帯空気入れ
- 工具
- 自転車用カギ
- 着替え類
- 地図
- 雨具
- 救急用品
- 輪行袋※
- その他
  （お金・クレジットカード・スマホ／携帯電話・カメラなど）

※輪行袋
輪行とは、自転車を分解するか折りたたんで袋に入れ、公共交通に載せて運ぶこと。自転車を入れる袋を輪行袋と呼ぶ。持っていると、ビワイチを途中でリタイアせざるを得ない場合に役立つ。

パンク修理セット

携帯空気入れ（ポンプ）　予備のチューブ

走り方

長距離を無理なく走るためのコツ、自転車の基本的な使い方を押さえましょう。

適正なギヤを選ぼう
少し軽く感じるくらいが長距離を走るにはちょうどいいギヤです。常に一定の速度でペダルを回せるように、坂道や向かい風などに応じて、こまめに調整するとよいでしょう。

適度に休憩しよう
１時間に １回は５～10 分程度の休憩をとりましょう。長すぎると逆効果です。

十分な水分補給
自転車は思っている以上に汗をかきます。喉の渇きを感じるより前に、少しずつ飲むのがベストです。

ブレーキの操作
右が前輪、左が後輪。片側だけを使うと転倒の危険があります。必ず両手で操作しましょう。

エネルギー補給
朝食はしっかりと。走っている途中もこまめに補給を。どうせなら、その土地の美味しいものを。

疲れをやわらげるために
出発前には軽くストレッチ、休憩の度にも筋肉をほぐすようにしましょう。走り終えた５十分にマッサージをしておくと、翌日に残る疲労がずいぶん軽くなります。疲れがたまってくる後半には、普段はなんでもない障害物につかったり段差で転んだりすることがあるので気をつけましょう。

交通ルールとマナー

基本は車道を左側通行すること。歩行者に思いやりをもって走ること。

車道の左側通行が原則
自転車は車両です。車道の一番左の車線を走ることが法律で定められています。「自転車及び歩行者専用」の標識がある歩道では自転車の通行が認められていますが、歩行者が最優先です。
歩行者がいたら必ず徐行して安全な間隔をあけて通過しましょう。安全に通過できないときには停止して、自転車を降りましょう。

交通ルールを守ろう
- 交差点では信号に従いましょう。前方の信号が赤の場合は、左折もできません。右折の際は、道路の左端を走り、まず前の通りを渡り終わってから、直角に向きを変えて、右の通りを渡りましょう。
- 「止まれ」の標識があれば、自転車も「一時停止」を。
- 夜間やトンネルでは必ずライトを点灯しましょう。
- 令和５年４月１日より、すべての自転車利用者に対するヘルメット着用が努力義務となりました。
- 飲酒運転は、５年以下の拘禁刑または 100 万円以下の罰金が課せられます。また、令和8年4月から自転車にも交通反則通告制度が適用され、遮断踏切立入り、自転車制動装置不良（ブレーキなし）、ながらスマホ等の違反が青切符による検挙の対象となります。

歩行者や生活している人に配慮して走りましょう
道路はサーキットではありません。そこには生活している人たちがいます。ビワイチでは他人の暮らしの場を走らせてもらっているという感謝の気持ちを忘れずに。集落内を走るときは必ずスピードを控えましょう。道をあけてもらった時には「ありがとう」の声かけがあるとお互いに気持ちがいいですね。

ハンドサインの使い方　一人の人もグループの人も
指示器やブレーキランプのない自転車は、ハンドサインでドライバーや後ろの人に自分の動きを伝えます。
同時に声もかけましょう。ハンドサインを出す余裕がない場合は声だけでもかまいません。後続の人は、前の人のハンドサインを確認したら「ないよ」と声を出すようにすると、集団走行の安心が高まります。

ビワイチマインド３つの『こ』
各々の心がけで、地域も来訪者もみんなが楽しく

こうどうで示そう、**こ**ゆずりあい【共有】
車や歩行者とゆずりあいながらルールを守り走ります。
住宅の近くはゆっくり走ります。

ことばで示そう、**こ**んにちは【交流】
仲間で声を掛け合って走ります。
人や他の自転車の近くを通る時はあいさつします。

こころにゆとりと**こ**の楽しみを【発見】
見どころや美味しいものを楽しみながら、
余裕を持った日程で走ります。

左折「左に曲がります」　右折「右に曲がります」　停止・減速「止まります」　障害物（落下物や段差などを後続の人に伝えます）「○○に注意！」

ビワイチの通行ルール

青線の意味は？

「ビワイチ」ルートを案内する滋賀県独自の路面表示 ※琵琶湖の反時計回りを推奨しており、琵琶湖側のみに表示しています。

車道の場合

自転車の走行位置（範囲）を明示しています。車と同様に交通規則を守り走行してください。

【青破線の場合】
青破線は車線の中に設置されています。

【青実線の場合】
青実線は車線の外側に設置されています。

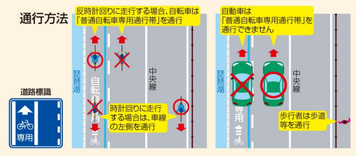
自転車歩行者専用道路の場合

おおよその自転車の走行位置を示しています。
歩行者に配慮し、注意看板等に従い走行してください。

普通自転車専用通行帯

国道 161 号白鬚神社付近の車線に「普通自転車専用通行帯」が設置されました（裏面地図 E8, F8）。今後も他地域で設置予定。

通行方法



自転車歩行者専用道路とは？

自転車および歩行者の交通のために設けられる独立した道路で、ビワイチ等のサイクルルートで整備されています。
歩行者がいたら必ず徐行して、安全な間隔を開けて通過しましょう。安全に通過できないときには停止して、自転車を降りましょう。

サイクルサポートステーション

トイレや空気ポンプの貸し出しなどを行うサイクリストのおもてなし拠点

コンビニや道の駅、飲食店、ホテルなど県内全域で展開。
施設ごとに様々なサービスを提供し、ビワイチをサポートします。

※裏面のマップの中に表示しています

故障・トラブルのときは

ご自身の自転車の場合
自転車の故障やトラブルがあった場合は、最寄りの自転車店にご相談ください。

自転車店一覧

レンタサイクルの場合
レンタサイクルのトラブルは、まずは、借りたお店に連絡をしてください。

※「移動型自転車修理」や「サイクルレスキュー」を取り扱う自転車店もあります。

滋賀県のレンタサイクル店情報

本格的なロード/バイクやクロスバイクから、シティサイクル（ママチャリ）まで、滋賀で気軽にサイクリングを楽しもう！　スポーツバイクの体験にも。

ビワイチ・プラス　びわ湖スペシャル サイクリングコース

湖国をもっと楽しみたい！　ビワイチだけじゃない魅力発見！

滋賀県は自然が豊かで、山やまちにも歴史と文化の香りがたっぷり。初心者でもチャレンジしやすいショートコースから本格的サイクリングコースまで。
中上級者向けはアップダウンが激しく、ビワイチルートのような道案内表示も少ないので、入念に準備して自転車で出かけよう。

山も歴史も！　大きく楽しむ南湖一周

65.4km　5 時間 25 分　中級 ★★

大津駅観光案内所で情報をゲットしてスタート。なぎさ公園に出て湖岸を南下し、瀬田唐橋を渡る。建部大社前、旧東海道を通って草津へ。旧草津川沿いのサイクリングロードを湖へ向かう。対岸に比叡山を眺めつつメロン街道を真っ直ぐ北上し、空の広さを味わいながら麦、稲、大豆畑の中を抜ける。ファーマーズマーケットおうみんちではジェラートや果物で一服を。旧野洲川跡をびわこ地球市民の森の横を通って湖岸を南下し、琵琶湖大橋を渡る。そのままレインボーロードを進み坂を登る。伊香立の集落に入り、田んぼの風景をアップダウンしながら仰ぎの集落を抜け、山の中の細い道から住宅街へ出て、西教寺、日吉大社、近江神宮、三井寺と歴史的な文化資産の続くエリアを走る。大津のまちなかを通り大津駅へと戻る。

瀬田唐橋　（せたのからはし）　地図座標
日本書紀に登場する日本三名橋の一つ。京都への交通や防衛の要衝として戦乱の舞台となった。ここがビワイチの起終点。昔の旅人に思いを馳せ、新たな自転車旅を始めよう。 ◆C15

◆Option
京都から三井寺への参拝道だった小関越えを逆向きにたどろう
◆Option
中山道から野洲川沿いを走り、旧 野洲川沿いを湖岸へ
◆Option
関西でも有数の鐘乳洞、広大な河内の風穴を探検しよう
◆Option
坂本の里で西教寺へ
◆Option
比叡山坂本
◆Option
琵琶湖大橋
◆Option
琵琶湖サイクリングロード
◆Option
ファーマーズマーケット おうみんち
◆Option
琵琶湖岸
◆Option
琵琶湖大橋
◆Option
レインボーロード
◆Option
琵琶湖岸
◆Option
琵琶湖岸
◆Option
琵琶湖岸